

2017 年度 日本地震工学会大会 優秀発表賞

JAEE Annual Meeting on Earthquake Engineering, 2017

Excellent Presentation Award

日本地震工学会では、日本の地震工学の将来を担う若手地震工学者の研究を応援するため、2009 年度の年次大会に「優秀論文発表賞」を設けました。

2017 年度は、一般発表として国際セッションと発表者と参加者が直接意見交換をおこなえるポスターセッションを実施し、これらのセッションで発表をおこなった大会開催年度末時点で満 35 歳以下の正会員または学生会員の方を受賞候補者として「優秀発表賞」の表彰をおこないました。

大会実行委員会委員及び理事・監事による評価をおこない、本会表彰規程及び優秀発表賞細則に従い対象者の 1~2 割を目安に大会実行委員会の審議により受賞候補を選考いたしました。その後、福和伸夫会長の承認を経て下記の 8 名の優秀発表賞を決定するとともに、大会期間中に会長より表彰状を授与いたしました。

受賞者は以下のとおりです。心よりお祝い申し上げます。

番号 No.	受賞者氏名 Awardee Name (所属 Affiliation)	発表題目 Presentation Title
E-5	Hamood ALWASHALI (Tohoku University)	EXPERIMENTAL STUDY OF MASONRY INFILLED RC FRAMES CONSIDERING THE INFLUENCE OF VARYING FRAME AND MASONRY STRENGTH
P1-12	原 千明 (東京電機大学)	液状化した地盤の揺動による被害を再現する振動台実験
P1-13	篠原 崇之 (パスコ)	平成 28 年熊本地震における液状化被害抽出手法の検討
P1-30	市川 義高 (早稲田大学)	摩擦振子型免震機構を有する RC 柱の水平二方向震動実験および摩擦振り子と滑り曲面の接触方法の違いがその地震応答特性に及ぼす影響
P2-7	小寺 祐貴 (気象庁)	S 波の後に現れる P 波を用いた緊急地震速報
P3-22	佐竹 高祐 (東京大学)	飛行時間中性子回折法を用いた RC 部材の曲げ付着応力度の評価
P4-17	田中 亮磨 (東京理科大学)	繰り返し地震を受ける木質建物の変形増大に関する一検討
P4-29	森崎 裕磨 (金沢大学)	地震災害時における災害時要援護者の被災可能性に関する一考察 — 国民健康保険データベースを活用して —